

《第112回日本消化器病学会総会プログラム》

次世代型消化器病学を探る

会長講演

4月17日(金) 17:30~18:00 第9会場(金沢;石川県立音楽堂 2階 コンサートホール)
Big Wave に流されて—卒後38年目—

中本 安成(なかもと やすなり)(福井大学学術研究院医学系部門内科学(2)分野)
司会:金子 周一(金沢大学情報医学開発講座)

理事長講演

4月16日(木)17:00~17:30 第1会場(福井;コートヤード・バイ・マリオット福井 4階 芙蓉)
転換期を迎えた日本消化器病学会:会員の皆さんに知っておいていただきたい事項

持田 智(もちだ さとし)(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)
司会:小池 和彦(関東中央病院)

特別講演

特別講演1

4月16日(木) 11:20~12:10 第9会場(金沢;石川県立音楽堂 2階 コンサートホール)
杉田玄白らの『解体新書』は私たちに何をもたらしたか

坂井 建雄(さかい たつお)(順天堂大学医学部医史学研究室)
司会:下瀬川 徹(みやぎ県南中核病院消化器内科)

特別講演2

4月16日(木)11:20~12:10 第1会場(福井;コートヤード・バイ・マリオット福井 4階 芙蓉)
The future of HBV therapy

Luca Guidotti (Vita-Salute San Raffaele University Medical School, Milan, Italy)
司会:脇田 隆字(国立健康危機管理研究機構)

特別講演3

4月17日(金)11:20~12:10 第1会場(福井;コートヤード・バイ・マリオット福井 4階 芙蓉)
X線CTを用いた福井の恐竜研究

河部壮一郎(かわべ そういちろう)(福井県立大学恐竜学部/福井県立恐竜博物館)
司会:竹原 徹郎(関西労災病院)

特別講演4

4月17日(金) 11:20~12:10 第9会場(金沢;石川県立音楽堂 2階 コンサートホール)
AIで揺らぐ学びの基盤—教育と社会における課題と展望

新井 紀子(あらいのりこ)(国立情報学研究所社会共有知研究センター)
司会:榎本 信幸(山梨大学医学部消化器内科)

特別企画

4月18日(土) 8:40~11:40 第9会場(金沢;石川県立音楽堂 2階 コンサートホール)
世相を斬る消化器病リサーチ

司会:坂本 直哉(北海道大学消化器内科)

正宗 淳(東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野)

ゾネーション機能を有した肝組織再現への展望(Nature. 641:1258, 2025.)

武部 貴則(たけべ たかのり)(東京科学大学総合研究院)

肝臓を炎症から保護する新規マクロファージの発見(Nature. 629:901, 2024.)

石井 優(いしい まさる)(大阪大学大学院医学系研究科免疫細胞生物学)

「線維化ドライバー」から「保護的ニッチ」へ: R-spondin 3 を介した肝星細胞ニッチの肝再生・代謝・疾患感受性制御(Nature. 640:752, 2025.)

齋藤 義修(さいとう よしのぶ)(大阪大学医学部附属病院消化器内科)

新規プレバイオティクス, 水溶性酢酸セルロースによる肥満制御(Cell Metabolism. 37:1682, 2025.)

犬野 博司(おおの ひろし)(国立研究開発法人理化学研究所生命医学研究センター粘膜炎システム研究チーム)

東アジアとヨーロッパにおける炎症性腸疾患の遺伝的構造の比較(Nature Genetics. 55:796, 2023.)

角田 洋一(かくた よういち)(東北大学病院消化器内科)

大腸癌における ctDNA MRD 検査を利用した新しい治療ストラテジー(Nature Medicine. 29:127, 2023.)

沖 英次(おき えいじ)(九州大学病院先端医工学診療部)

臨床研究助成成果報告

4月17日(金) 16:30~17:10 第13会場(金沢;ホテル日航金沢 3階 孔雀の間B)

司会:江口 晋(長崎大学大学院外科学講座移植・消化器外科学分野)

食道表在癌の最適な治療選択のための革新的バイオマーカーの検証

志村 貴也(しむら たかや)(名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学)

MASLD 病態・治療とゲノム・エピゲノム解析; リキッドバイオプシーの臨床応用

芥田 憲夫(あくた のりお)(虎の門病院肝臓内科)

メディカルスタッフ特別企画

4月18日(土) 13:10~15:40 第21会場(金沢:ホテル日航金沢 4階 鶴の間B)
 タスクシフトへ向けた人材育成の現況と展望

司会:池嶋 健一(順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学)

長沼 誠(関西医科大学内科学第三講座)

MSP-1 医師の働き方改革への取組について

[基調講演] 中田 勝己(なかた かつみ)(厚生労働省医政局医事課)

MSP-2 医師の働き方改革とメディカルソーシャルワーカーの取組み

三嶋 一輝(みしま かずき)(福井大学医学部附属病院)

MSP-3 内視鏡診療における Robotic Process Automation (RPA) 導入の業務削減効果

鳴田賢次郎(しぎた けんじろう)(広島市立北部医療センター安佐市民病院内視鏡内科)

MSP-4 消化器がん薬物療法領域におけるチーム医療推進の現状と課題

寺島 健志(てらしま たけし)(金沢医科大学病院腫瘍内科/金沢医科大学病院消化器内科)

MSP-5 順天堂医院の消化器内科における診療看護師(NP)の役割と課題

小林 明子(こばやし あきこ)(順天堂大学医学部附属順天堂医院 NP 室)

MSP-6 内視鏡検査・手術センターで実施する全身麻酔下 ESD と臨床工学技士の取り組み

齋藤 悠(さいとう ゆう)(広島市立北部医療センター安佐市民病院中央検査・治療センター臨床工学室)

MSP-7 腹部超音波検査タスクシフトのその先を見据えた、超音波検査士との医師卒後研修タスクシェアの試み

大友 麻衣(おおとも まい)(関西医科大学附属病院臨床検査医学センター)

MSP-8 HBV 再活性化対策を含めたがん薬物療法のタスクシェアと薬剤師教育

宮本 康敬(みやもと やすのり)(浜松医療センター薬剤科)

キャリア支援委員会特別企画

4月16日(木) 13:40~16:10 第10会場(金沢;石川県立音楽堂 2階 邦楽ホール)
 変革期の医療現場における課題の把握と、多様な医療キャリアを支える実践と工夫

司会:北條麻理子(順天堂大学医学部消化器内科学講座)

小木曾智美(東京女子医科大学消化器内科)

春山 泰治(がん・感染症センター都立駒込病院肝胆膵外科)

CSP-1 多様化する医学生のキャリア意識—消化器診療を志すうえでの課題と支援の方向性—

山田 貴教(やまだ たかのり)(浜松医科大学医学部附属病院光学医療診療部)

CSP-2 若手教育と医療安全を両立する病棟チーム制の実践と展望

内山 明(うちやま あきら)(順天堂大学医学部消化器内科)

CSP-3 大学病院における多様なロールモデルの創出

水谷 真理(みずたに まり)(慶應義塾大学内視鏡センター)

CSP-4 女性医師のライフイベントに伴う業務配慮・サポート体制について

濱田 聖子(はまだ せいこ)(パナソニック健康保険組合松下記念病院消化器内科)

CSP-5 ライフイベントとキャリアアップの両立で消化器科医師確保へ

志賀 典子(しが のりこ)(福岡県済生会二日市病院消化器内科)

CSP-6 若手消化器外科医のキャリア満足度と職場環境:アンケートから見える現状と課題

和田 範子(わだ のりこ)(大阪大学消化器外科)

CSP-7 ライフイベントと外科研修の両立に必要なサポートは?

館川 彩佳(たちかわ あやか)(がん・感染症センター都立駒込病院外科)

CSP-8 消化器外科医として生き抜く—様々なライフイベントを乗り越えてきた課題と未来への提言

向山 順子(むこうやま じゅんこ)(東京大学医科学研究所附属病院外科)

CSP-9 消化器一般外科(肝胆膵班)における診療看護師の働き

清水 新(しみず あらた)(東京女子医科大学病院看護部消化器一般外科(肝胆膵班))

CSP-10 オンライン抄読会によるキャリア支援の工夫:ライフイベント期の孤立防止と指導医層への展開

田中 聡司(たなか さとし)(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター消化器内科)

CSP-11 左手デバイスによる内視鏡レポート入力における医師の負担軽減効果

河野孝一朗(かわの こういちろう)(兵庫県立淡路医療センター消化器内科)

4月17日(金) 13:40~16:10 第4会場(福井:AOSSA 8階 リハーサル室)

第8回若手優秀演題カンファレンス—症例に学ぶ

審査員長:野村 幸世(星薬科大学医療薬学研究室)

司会:岩崎 栄典(東海大学医学部付属病院消化器内科)

貝田佐知子(滋賀医科大学医学部附属病院外科学講座)

菅原 通子(埼玉医科大学病院消化器内科・肝臓内科)

松島加代子(長崎大学病院医療教育開発センター/消化器内科)

発表者

- | | |
|---------|------------------------------|
| 1 東海支部 | 上杉 佳穂(尾鷲総合病院) |
| 2 北海道支部 | 田中 帆波(旭川赤十字病院消化器内科) |
| 3 中国支部 | 小西 史哲(福山市民病院内科) |
| 4 九州支部 | 郷田 悠(国家公務員共済組合連合会新別府病院消化器内科) |
| 5 関東支部 | 柿澤 桃花(東海大学医学部付属病院消化器内科) |
| 6 四国支部 | 大原 一輝(徳島県立中央病院医学教育センター) |
| 7 甲信越支部 | 齊藤 咲紀(山梨大学医学部消化器内科学講座) |
| 8 北陸支部 | 一宮 佑輔(石川県立中央病院消化器外科) |
| 9 近畿支部 | 江本 美結(大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学) |
| 10 東北支部 | 長島 智里(福島県立医科大学医学部消化器内科学講座) |

ディスカッション

- | | | | | |
|----------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 【北海道支部】 | 【東北支部】 | 【関東支部】 | 【甲信越支部】 | 【北陸支部】 |
| 小西 俊輔 | 五十嵐 滉平 | 家城 健史 | 宮下 翔 | 白井 秀昂 |
| 坂本 唯 | 石戸谷 奈緒 | 一瀬 雄太 | | 伊達 百花 |
| 柴田 朗 | 遠藤 晴華 | 木原 遥 | 【四国支部】 | 田畑 和久 |
| 砥堀 桂和 | 進藤 貴郁 | 裴 秀哲 | 作山 浩希 | 西野 優也 |
| 横山 涼太 | 渡邊 莉子 | 松本めぐみ | 鈴木 龍哉 | 濱田 僚介 |
| | | 山下 達也 | 高木和広之 | 吉田 凌 |
| | | | 手束 宏明 | 渡邊 陸 |
| | | | 三上 博史 | |
| 【東海支部】 | 【近畿支部】 | 【中国支部】 | | 【九州支部】 |
| 朝比奈 えり | 荻須 匠 | 國信 萌々 | | 窪田 翔太 |
| 梶浦 知尚 | 小澤 享平 | 佐貫 勇輝 | | 中村 祥暢 |
| 高木 優輔 | 梶本 一斗 | 廣海 果南 | | 永田 淳也 |
| 高野 太郎 | 西村 加奈 | 柳原 能 | | 矢野 雄一 |
| 堀内 淳矢 | 日裏 将躍 | | | |
| 本多 一仁 | 吉岡 拓朗 | | | |
| 安本 大至 | 若林 輝 | | | |

キャリア支援委員会ネクストジェネレーションズ WG 企画
 AIを駆使してタイパ・コスパ時代を乗りこなそう！
 ～医療・教育・研究をスマートにする“節約術”～

主催：日本消化器病学会 キャリア支援委員会・ネクストジェネレーションズ WG
 共催：卒後教育委員会・日本医学教育学会専門研修委員会

4月18日（土）8：40～11：10 第17会場（金沢：石川県立音楽堂 B1階 交流ホールB）

開会のことば：岩下 拓司（いわした たくじ）（滋賀医科大学消化器内科）

講演1）消化器診療の将来を担う Z世代を理解し協働する

松島加代子（まつしま かよこ）（長崎大学病院消化器内科/医療教育開発センター）

第I部 AI×教育・研究のスマートワーク（全般編）

医療・教育・研究の現場では、AI技術の急速な進展が働き方そのものを変えつつある。消化器領域以外の領域における最先端のAI活用を中心に学び、効率化と質の両立を目指した将来のAI展開を考える。生成AIを取り入れた学び方、タスクシフトや研究支援、情報整理の工夫など、理想的な“タイパ・コスパ”向上術の最新情報を共有する。

司会：小泉 光仁（こいずみ みつひと）（愛媛大学医学部附属病院第3内科）

阿部 寛幸（あべ ひろゆき）（新潟大学医歯学総合病院消化器内科）

岩下 拓司（いわした たくじ）（滋賀医科大学医学部附属病院消化器内科）

講演2）AIとともに進化するタスクシフトの工夫

永井 翔（ながい しょう）（人間環境大学看護学部）

講演3）AIが支える教育・研究のスマート化

片岡 裕貴（かたおか ゆうき）（名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター）

第II部 AI×臨床・働き方のスマートワーク（消化器編）

中堅世代は、診療・教育・研究の現場リーダーであることが多く、時間がない！消化器領域の現場に焦点を当て、AIツールだけでなく、日々の業務改善やチームワークを通じた“人の知恵による効率化”の実践を共有し、限られた時間とエネルギーをどう有効活用するかを議論する。

司会：寺島 健志（てらしま たけし）（金沢医科大学病院腫瘍内科）

鍛冶 孝祐（かじ こうすけ）（奈良県立医科大学消化器・代謝内科）

八田 和久（はった わく）（東北大学病院消化器内科）

講演4）現場で活きるAI医療・教育の実践

三原 弘（みはら ひろし）（札幌医科大学/富山大学附属病院第三内科）

講演5）AIを駆使してタイパ・コスパを極める

三澤 将史（みさわ まさし）（昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター）

第III部 クロストーク AIだけじゃない!“節約”と“創造”で働き方を変える

4名のAI熟達者とAI初心者(ねじれWGメンバー)とのクロストークでは、AIを活用することで得られるパフォーマンスと、AIを使用することの弊害を考え、双方の視点から“スマートワーク”の本質を探る。また、AIそのものを実臨床に落とし込み起業するまでにいたったロールモデルを迎えて、AIとの向き合い方について私たちの未来を語る。医療・教育・研究それぞれの現場を横断し、「節約をポジティブに変える思考」「明日から始められる小さな変化」「AI時代だからこそ活かせる人の創造性」といった点について共有したい。

司会：沖永 裕子 (おきなが ひろこ) (がん・感染症センター都立駒込病院肝胆膵外科)
葉 裕貴 (くみ ひろき) (鳥取大学医学部附属病院第二内科)
松島加代子 (まつしま かよこ) (長崎大学病院医療教育開発センター/消化器内科)

登壇者：永井 翔 (ながい しょう) (人間環境大学看護学部)
片岡 裕貴 (かたおか ゆうき) (名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修)
三原 弘 (みはら ひろし) (札幌医科大学/富山大学附属病院第三内科)
三澤 将史 (みさわ まさし) (昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター)

コメンテーター：多田 智裕 (ただ ともひろ) (株式会社 AI メディカルサービス代表取締役 CEO)